

改悪案あす採決狙う

衆院厚労委 高橋議員が追及

日本共産党の高橋ちづ子衆院議員は29日の厚生労働委員会で、生活保護改悪法案の質疑に立ち、申請者を締め出す「水際作戦」の合法化をやめよと追及しました。田村憲久厚労相は「生活保護の本来の趣旨ののっとって運用していく」と答弁しました。

法案は▽申請者に書類提出を義務付ける▽「扶養照」の強化などが盛り込まれています。

このなかで高橋氏は、「やむをえない」と指摘しました。田村厚労相は「あつてもらえない。『水際作戦』の合法化といわれても」

「扶養義務の強化がおこなわれている」と追及し、国会で取り上げただけで申請をためらうケースが出ていると

「家族の問題に立ち入ること、本来保護を受けられる人が受けにくくなるというケースを限定したい」と答えました。



高橋ちづ子議員
29日、衆院厚生労働委

高橋氏は生活保護受給の「ハードル」を引き下げ、誰でも事情に応じて受け取

る権利を保障すべきだと求めました。
◇
衆院厚生労働委員会は29日の理事会で、生活保護法改悪案を31日に採決すること

"水際作戦" 合法化許されない

今でも半数申請できず

生活保護

とを決めました。日本共産党 要な法案を十分な審議もせ
ないとして強く反対しまし
た。
党の高橋ちづ子議員は、重
ずく採決することには許され